

郡上市教育委員会

青少年 地域で守ろう

次代を担う子どもたちが健やかに育つてほしい、それは親のみならず社会全体の願いです。しかし、家庭や学校、地域社会など、子どもを取り巻くさま

ざまな環境の中で、何かがきっかけとなって非行に走ったり、犯罪の被害に遭ったりする子どもも少なくありません。特にインターネットには、青少年の健全な育成を阻害する恐れのある違法・有害な情報が氾濫し、被害に遭う青少年が後を

絶ちません。また、いじめ、不登校なども依然として大きな問題となっています。7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です。夏休みを前に、子どもを非行や犯罪被害から守るために、大人は何をすべきか考えてみましょう。

問 教育委員会社会教育課
67・1128

平成27年度公民館専任主事を紹介します

平成27年度は、4人の入れ替わりがありました。今年度も公民館の活動にご参加、ご協力をお願いします。

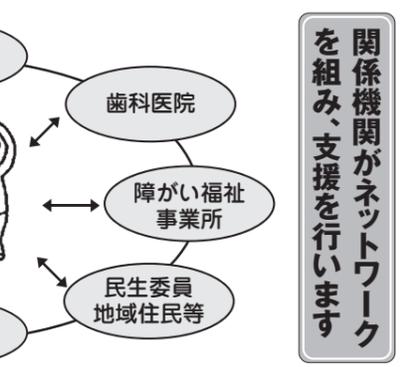
平成27年度郡上市公民館専任主事名簿

地域名(勤務施設名)	専任主事氏名	施設電話番号
八幡(市総合文化センター)	服部 敦子(継続)	67-1128
八幡(八幡公民館)	畑佐 美里(継続)	67-2730
八幡(川合公民館)	畑佐百合子(継続)	65-5170
八幡(八幡第二公民館)		67-2181
八幡(相生公民館)	福手 淳子(継続)	63-2911
八幡(那比公民館)	山内 真美(継続)	63-2838
八幡(口明方公民館)	筒井 保幸(継続)	62-3539
八幡(小野公民館)		67-2094
八幡(西和良公民館)	吉田 敦子(継続)	68-2331
八幡(小那比公民館)	坂本富久枝(継続)	69-2255
大和(市役所大和庁舎)	日置 郁子(継続)	88-2211
	高橋 宣義(新規)	
白鳥(ふれあい創造館)	日置さつき(継続)	82-6000
	山本 薫(継続)	
	田代 直昌(新規)	
高鷲(たかす町民センター)	舞箴 正信(新規)	72-6321
美並(日本まん真ん中センター)	新井紗己子(継続)	79-3700
	伊藤 朱子(新規)	
明宝(明宝コミュニティセンター)	萱場振一郎(継続)	87-2016
和良(和良町民センター)	餌取 衛(継続)	77-2724

地域包括支援センター だより

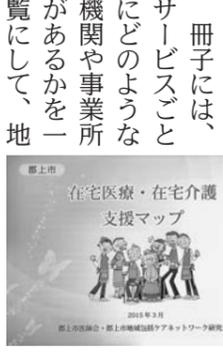
郡上市地域包括支援センター

多くの人は、病気になるっても、高齢になっても、障がいを持っていても、住み慣れた地域で暮らし続けたいと願っていると思います。そのような人を支えるには、多くの医療機関やサービス事業所が必要です。



「在宅医療・在宅介護支援マップ」を作成しました

冊子には、サービスごとにどのような機関や事業所があるかを一覧にして、地



図とともに掲載しています。広報郡上5月号等と一緒に各家庭に配布しましたので、ご活用ください。

問 関係機関がネットワークを組み、支援を行います

「在宅医療とは…」 病院や診療所以外で行われる医療で、お医者さんや歯医者さんによる訪問診療、薬剤師さんによる訪問もがあります。通院が困難などの理由で在宅医療を希望する場合は、まずかかりつけの医療機関へご相談ください。

「障がい福祉サービスとは…」 障がいをお持ちの人で、生活にお困りのことがある場合に利用するサービスです。詳しくはNPO法人生活支援ネットぐじよう(☎090・4117・5212)へご相談ください。

「地域包括支援センターは高齢者の総合相談窓口です」 認知症のこと、介護保険のこと、財産管理のこと、消費者被害のこと。電話 67-0008

図書館だより

「昔話は子どもたちへの贈り物」

タブレットやスマホでも便利に片づく時代。でも図書館のおはなし会では、子どもたちは昔話が大好きです。昔話をこよなく愛し、生涯にわたって研究を続けた、国文学・民俗学者の稲田浩二さんと妻で民話研究者であり絵本作家でもある和子さんを紹介します。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

※わら分室は、日月祝日が休館になります。 ※めいほう分室は、第1土曜日以外は土日祝日が休館になります。



稲田浩二(いなたごうじ) 1925年、岡山県に生まれる。京都女子大学名誉教授。2008年没。 稲田和子(いなたわこ) 1932年、岡山県に生まれる。山陽学園短期大学名誉教授。 稲田さんは、広島高等師範学校に入学しましたが、45年学徒兵として宮崎県に出征したため原爆を免れました。帰郷して、復学し、卒業後は高校教諭を経て大学で教鞭を取るようになります。

昔話に取り組んだのは、友人から教えられた昔話の原話の存在を知ったことと、今やっている民話よりも民話に向いているという和子さんからの強い勧めによるものでした。55年には、岡山民話の会を結成、代表者に。

その後、県内の探訪を手始めに昔話の調査、採集、出版など研究の輪を広げ、アジア民間説話学会日本支部代表として奔走します。

「昔話は語り手が生み出したものもあれば、世間に普及したものをたくみに借用したものもあるだろう。いずれにしても幼い聞き手はそれから、世わたりの心得や、暮らしのこまごました知恵をさすけられる」そう稲田さんは言います。

行事名	日程	時間	館名
「第20回児童生徒地図作品」展	～30日(木)		本館
おとなの学校「郡上の石灰岩と鍾乳洞」	11日(土)	10:00～	〃
おとなの学校「出会いの場としての盆踊り」	26日(日)	10:00～	〃
おはなしひろば	毎週(土)	14:00～	〃
「郡上おどり歴代ポスター」展	1日(水)～		はちまん
おとなの学校「出会いの場としての盆踊り」	5日(日)	10:00～	〃
おとなの学校「水と踊りと城下町-郡上八幡-」	18日(土)	10:00～	〃
おはなし会	11・18日(土)	14:00～	〃
おはなし会	毎週(土)	10:30～	やまと
おはなし会	11日(土)	10:30～	たかす
おはなし会&工作	25日(土)	10:30～	みなみ
おはなし会	4日(土)	10:00～	めいほう
おはなし会	18日(土)	14:00～	わら

※夏休み期間の行事については、チラシ「なつやすみとしょかんこどもきょうしつ」をご覧ください。各館・分室に置いてあります。